

クラブミーティング2017 in みやしろ 開催報告

日時：平成30年2月11日（日・祝） 10:00～17:00

会場：宮代町コミュニティセンター進修館

内容：10:00～12:00 ジュニアダンス大会

12:50～14:20 全体開会式、全体研修会「カローリング」

14:30～16:30 プログラム体験会

①実技「スクエアステップ、ピラティス、ボッチャ」

②講義「講演会、ワークショップ」

③こどものあそび場「ファイティングチャンバラ、けん玉・リボン等」

16:40～ 閉会式

参加者（延べ人数）：237人

【概要】

今年度は、彩の国SCネットワーク加盟団体の中から主管クラブを募集する初めての試みで、総合型スポーツクラブみやしろが企画運営を担当することになりました。午前中のジュニアダンス大会に始まり、午後の全体研修会では、参加者全員で交流を深め、プログラム体験会は選択制とし、実技3種目と講習会及びワークショップに加え、子供が参加できるプログラムとしてこどものあそび場を設け、子供から大人まで誰でも楽しめる内容としました。

【実施内容】

1 ジュニアダンス大会について

クラブ関係6チーム、一般8チームの合計14チーム131人が参加、練習の成果を披露する機会が少ないクラブに発表の場を提供しました。また、大会を観覧自由とするとともに男子高校生ユニットや指導者のエキシビションを実施し、見る楽しみも提供しました。



2 全体研修会について

氷上で行うカーリングをフロアで手軽にできるよう考えられたニュースポーツ「カローリング」を、子供を含む27人が体験しました。ミズノ株式会社所属の講師から、ルールや投げ方を教えてもらった後は、実際にゲームを行い、参加者間の交流を深めました。「楽しかった」、「またやりたい」との声を聞くことができました。

3 プログラム体験会について

①スクエアステップ 運営：総合型スポーツクラブみやしろ

10人が参加し、介護予防を始め子供からアスリートまで適用できるエクササイズを体験しました。指導者の動きを真似てリズムに合わせてステップを踏む難しさに苦労していました。



②ピラティス 運営：NPO法人白岡スポーツクラブ

10人が参加し、女性に大人気で、胸式呼吸を用いながらストレッチを中心とした動きでインナーマッスルを鍛えるエクサ

イズを体験しました。見た目以上の運動強度にびっくりしていました。

③ポッチャ 運営：NPO 法人杉戸町総合型スポーツクラブ「すぎスポ」

子供を含む 18 人が参加し、パラリンピックの正式種目である障がい者スポーツを体験しました。ルールに則りジャックボール（的玉）を狙って次々とボールを投げていきますが、珍プレー好プレーに会場は和やかムードでした。



④講習会&ワークショップ

運営：一般社団法人彩の国 SC ネットワーク

12 人が参加し、共栄大学客員准教授の伊倉晶子氏による「データと事例にみる 30～40 代のライフスタイルとスポーツ」の講演の後は、「30～40 代の運動参加を促すには」のテーマによるワークショップを実施しました。参加者が少なかったため、ワークショップを中心に意見交換を行いました。

⑤こどもの遊び場 運営：NPO 法人リリー・アスレチック・クラブ、リ・ボーンはすだ総合型地域スポーツクラブ

ファイティングチャンバラには 19 人の子供が参加し、講師に教えてもらいながら、まずは自分が使う剣と兜を作り、その後、四季の丘（芝生広場）で 2 チームに分かれての合戦。また、けん玉、リボン、フラフープなどで自由に遊ぶブースで、子供たちは元気に走り回っていました。



【まとめ】

彩の国 SC ネットワークの新しい試みとして、主管クラブを募集して実施しました。今回は「総合型スポーツクラブみやしろ」に手を挙げていただき開催、終了することができました。

打ち合わせ会議で提案のあったテーマは、「30 代～40 代世代の会員確保」でした。このテーマは、全国的にも同様のことが言え、共通の課題でもあります。子育て世代にもスポーツを楽しんでもらうという、大変良い「お題」だと感じました。

このお題を受けての実験として、大人の「体験教室」と並行して「こどもの遊び場」を実施してみました。しかし、子供を預けて体験教室に参加された保護者の方も若干名いらっしゃいましたが、「こどもの遊び場」を周りで見守る方が大半でした。このような試みが定期的になれば保護者の方々もスポーツを楽しむようになるのではないかと思います。そのためには、今後の保護者向けのプログラムの創意工夫や環境整備が重要だと感じました。また、各クラブが様々な仮説を立て、クラブ間のネットワークで成功例、失敗例などの情報を共有することができれば、彩の国 SC ネットワークの会員クラブにとって価値のある情報となると考えます。

このクラブミーティングは、近隣のクラブ（白岡 SC、すぎスポ、クラブ幸手、リ・ボーンはすだ）の協力を得て実施できました。これらのクラブがこれを機会に今後も協力し合うという地域連携が生まれまた事も、大変貴重な産物であったと思います。

最後に主管クラブの皆様をはじめ、ご協力いただきました関係者の皆様に感謝申し上げます。大変楽しい 1 日でした。また、みんなでトライしましょう！

（一般社団法人彩の国ネットワーク 理事 市村 孝志）